

織染加工

●京友禅の委託染織加工

かね井染織株式会社

▶TEL: 075-862-1950 FAX: 075-871-1070

▶URL: <http://www.kanei-senshoku.co.jp/>



「研究は家の宝」染色の伝統技術を新たな産業に活かす

ここが
スゴイ!

開発・研究に重きを置き、関連企業も含め社内に10人に及ぶ伝統工芸士を擁する。透けるような薄い生地や穴の開いた紋紗や絹の生地での「両面染め」を開発し、第62回京友禅競技大会で経済産業大臣賞・特別技術賞を受賞。また、その高い技術を応用し、京都力結集エコ住宅「京エコハウス」の室内インテリアを提供するほか、天然藍染の扇子、京からかみ、漆喰のパネル、LED照明の開発など、企業活動は多岐に渡る。



「両面染め 八寸訪問着」59回全国小紋友禅染色競技会 経済産業省 製造産業局長賞。
「両面染め 着尺」第62回友禅競技大会 経済産業大臣賞受賞。(右写真)



「天然藍染の扇子」
親鸞750回忌遠忌で創作した「正信念佛偈」両面染めの逸品。

事業概要と躍進の契機

半世紀以上の長い年月を京友禅と歩む

1948年、岩田商事として創業。京友禅一筋に創作加工を専業とし、友禅界の発展に尽力する。1960年代後半に一代ブームとなった「おはなはん小紋」は、かね井染織と大手商社が共同企画し、NHK連続ドラマ小説「おはなはん」(1966～1967放映)の衣装として採用された着物に端を発する。現在も京友禅に特化し、京友禅のすばらしさをより多くの方へ伝えるべく、着尺、振袖、訪問着の染色加工を中心に事業を展開している。

会社の強み・主力商品など

豊かな発想力、企画力、技術力。三位一体の妙

着尺、振袖、訪問着、留袖、四つ身など、あらゆる正絹着物の染色を手掛ける一方、東シ「シルック」(繊維開発当初来のデータ加工を実施)など合成繊維の高い創作加工技術を有する。近年は、バイオマスの「ポリ乳酸繊維」で特殊染色を開発。さらに「耐熱性ポリ乳酸繊維」とシルクの交織でも両面染めに成功し、多方面で注目されることとなった。かね井染織の強みは、長年培った技術力だけではない。伝統を大切にしつつ革新を求める、他業種との連携による商品開発やコスト削減を実現したエコ顔料溶剤の開発といった豊かな発想力、企画力である。

今後の事業展開

日本の友禅の美しさを世界へ。新たな道を模索

クイックレスポンスや省エネに優れている染色用インクジェット機を、ただ生産する「機械」から地域の文化特性や人の個性を活かした高いオリジナリティを有する「ものづくり」ができる「道具」へと進化させる。それと同時に、新しい繊維、新しい染織を用い、イタリアやフランスといったファッション先進国からの逆輸入を視野に入れた、若いクリエイターのための新しいものづくりを模索している。

●企業プロフィール

〒615-0902 京都市右京区梅津神田町30
代表取締役 岩田吉弘
設立: 1948年(昭和23年)
従業員数: 22名
資本金: 2,400万円

企業メッセージ

今年を継承元年とし、未来を担う若者がやりがいを感じる産業へ発展するための力を育てていきたいと考えています。そのために両面染めのブランド化を希望します。ご協力の程、宜しくお願いいたします。

代表取締役 岩田吉弘

